

名古屋市教委、来年度用の教科書を定める

侵略美化の歴史教科書は不採択

歴史は教育出版、公民は東京書籍

7月29日、名古屋市教育委員会は、来年度から使用する歴史、公民、地理の中学校教科書について審議し、委員6人による無記名投票の結果、「新しい歴史教科書を作る会」の侵略戦争美化教科書（育鵬社）は不採択になりました。採択された教科書は歴史と地理が教育出版、公民が東京書籍でした。

市民意見が1664通

審議の中で市教委は、教科書展示会での市民意見が1664通あり、前回の5倍弱となり、「侵略戦争を美化し戦争を肯定する教科書はふさわしくないとの声が88%を占めた」と紹介しました。

委員からは「南京大虐殺の表現を避けたものが望ましい」「天皇が千数百年続いたことが他国にない特色」などの持論を展開する意見が出たり、「歴史は事実を忠実に書くべきだ」とし、「アジア解放のための自存・自衛の戦争だった」とする「大東亜戦争」の記述が「国民を欺いた」と批判する意見もありました。

教科書採択で投票は初めて

服部はつ代委員長は意見が割れたことを理由に無記名投票を提案。1回目の採決で教育出版3、育鵬社2、東京書籍1。上位2社による決選投票で教育出版が採択されました。公民は1回の投票で東京書籍4、日本

《参考》教科用図書の採択の流れ

各教科の教科代表で構成する教科用図書調査専門委員会を組織し教科用図書の調査研究を行うとともに、各学校で校長を長とする教科用図書調査研究協議会を各校で組織し教科用図書の調査研究を行う。

また、鶴舞中央図書館などで、市民向けの教科書展示会を行い、市民の声を収集する。さらに教科書についての意見を聞くための聴取会を開く。

調査専門委員会からの報告書や各校からの研究報告書、教科書展示会でいただいた市民の声、意見聴取会での意見等をもとに、教育委員会において採択する。

文教出版2でした。

名古屋市教育委員会での教科書採択で投票を行ったのは初めてでした。これまでは選定協議会などの意見をもとに評価の大きな教科書をそのまま承認するような形で選定が行われてきました。3教科以外は従来通りに意見が一致し投票はありませんでした。

市民の運動が逆行を押しとどめる

服部委員長は、教科書展示会で8割超が侵略美化教科書の不採択を求めていることについては「多様な意見の一つとしての参考」としました。河村たかし市長が日本軍「慰安婦」や南京大虐殺の存在を否定する発言をしている中、市民の運動で押しとどめた成果です。

審議の経過などについては8月31日以降、公開されます。



市教委が採択した来年度からの教科書

中学校	出版社	小学校	出版社
国語	教育出版	国語	教育出版
書写	教育出版	書写	教育出版
地理	教育出版	社会	東京書籍
歴史	教育出版	地図	帝国書籍
公民	東京書籍	算数	啓林館
地図	帝国書院	理科	大日本図書
数学	啓林館	生活	大日本図書
理科	大日本図書	音楽	教育出版
音楽一般	教育芸術社	図画工作	日本文教出版
音楽器楽	教育芸術社	家庭	東京書籍
美術	日本文教出版	保健	東京書籍
保健体育	大日本図書		
技術家庭(技術)	東京書籍		
技術家庭(家庭)	東京書籍		
英語	東京書籍		

小学校の採択は昨年度に行われました。4年間と同じ教科書です。